

そんなわけで
センパイちゃんほ
また僕が
いたたくっす♡

くっ…
またこいつに
ヤラれちまう…

前みたいに

ギザ歯

後輩ちゃんが

ぐいぐい

攻めてくる本

攻めるのが

セクシー

あゝ

はひいっ!?

ああ

めっす
ど…どう
んすか!?

今ま
全然

ズッ





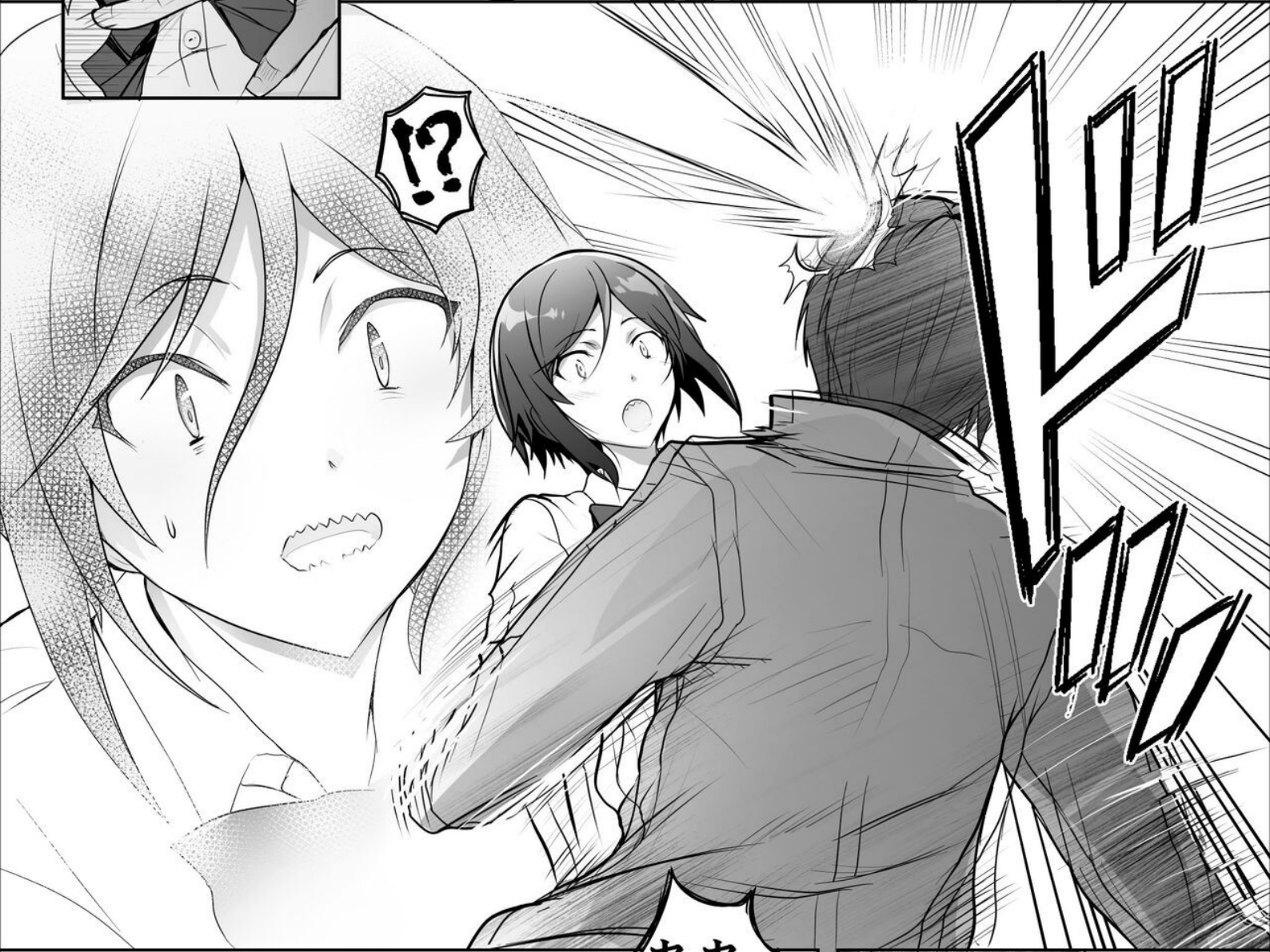




ただの
冗談なのに
本気にしちゃって



べ…別にお前で
勃起してねー!!





あっ
気づいたっすか?

くちゅ♡

歩!?



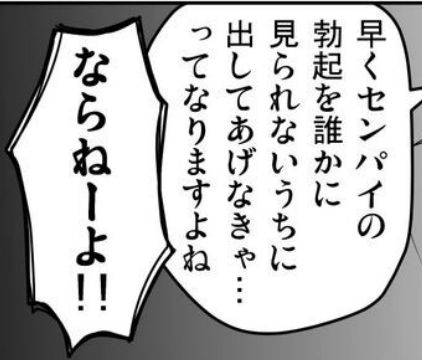
このフェラのことっすか?

くちゅ♡



いや話を聞け!

まったく
驚いたっすよ〜
大変だったんすからね
ここまで運ぶの



ならねーよ!!

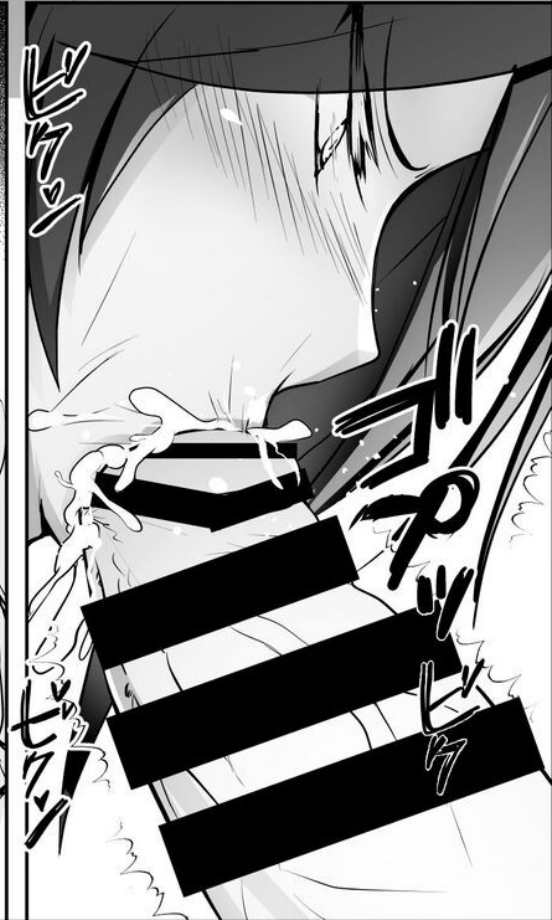
早くセンパイの
勃起を誰かに
見られないうちに
出してあげなきゃ...
ってなりますよね



だってセンパイ
アソコ勃起したまま
気絶してたんすよ

ズズズズ〜











またまたあゝ

あ...あれは
たまたまで



さつき
野球のボールから
僕をとっさに
守ったっすよね

はっ



?

ひどいなゝ
これでも
心配したんス
よ?



だからこれは
おれっす♡

だからって
強引すぎだろ



おい

でもたんこぶ
だけだったんで
これはイケるなって

お前....



もしかしたら
センパイともう
話せないかも...
と思いましたし



そんなわけで
センパイちゃんば
また僕が
いただくっす♡

くっ…
またこいつに
ヤられちまう…

前みたいに

よかったっすね♪

ぐんぐん

どうっすか？
どんな
気分っすか？

もしかして
挿れる手前で
もうイキそうなの
我慢してるんじゃ
ないっすかあ？

うっ…

ぐんぐん

ぐんぐん

ぐんぐん

ぐんぐん

もうセンパイは
爆発寸前っすね
わかるっすよ

センパイのおちんぽ
めっちゃ僕のナカで
反り立ってるっす

き…きつい
こいつの肉壁が
俺のちんこを
しごいてきやがる

カチンッ♡

くそっ
気持ち…イイ

気持ちイイなら
イッてイイっすよ

センパイ♡

それともさっき
口でイッたから
もう出ないっすかあ？

ま……
まだだ

俺だって—



ちよっ…
センパイ!?



センパイの
ピストン
な…ナカで…

すごい勢いで
暴れてるっす



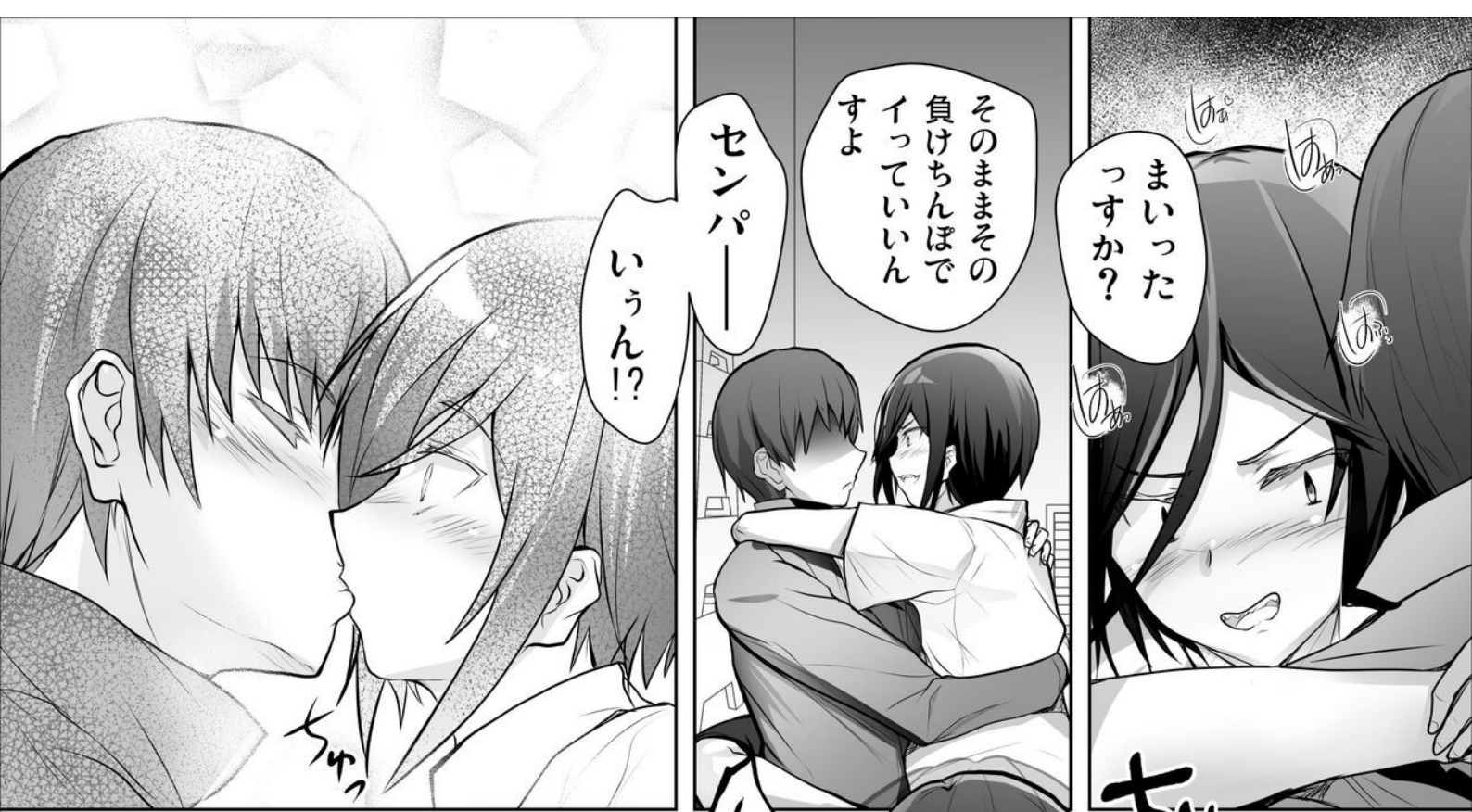
そ…そんなあ—
んおあ



ギョッ…
っ…突き上げ
てっ…

んっ!









そんなの
普通に……

好きになるだろ

センパイっ
ま…待つっす!!

はぁ
ズルいっすよ

あぁっ

あぁっ

パコって…コク
られても

興奮
しすぎて
何も

考えられ
ないっす
よ!!



い

い

い

い

あぁっ

ぱん

ぱん

ぱん

ぱん

あぁっ

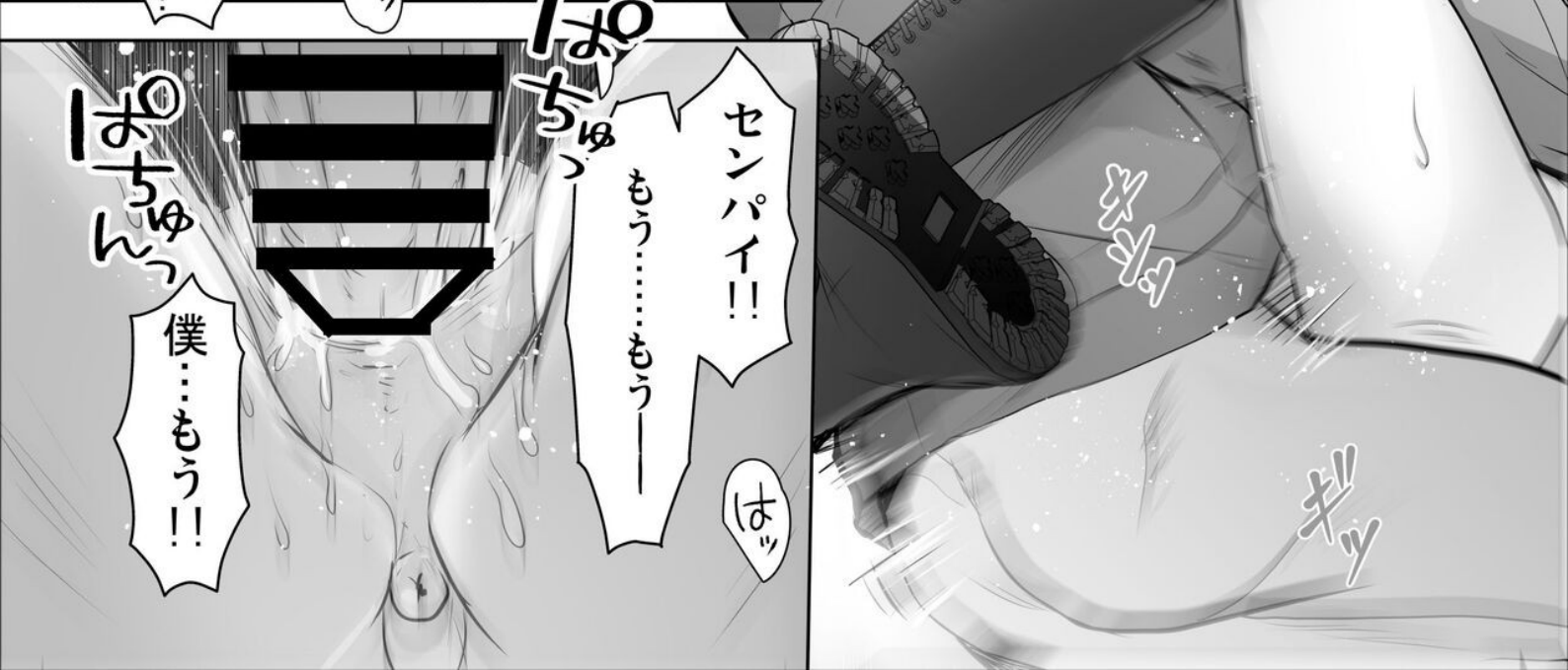
ぱん

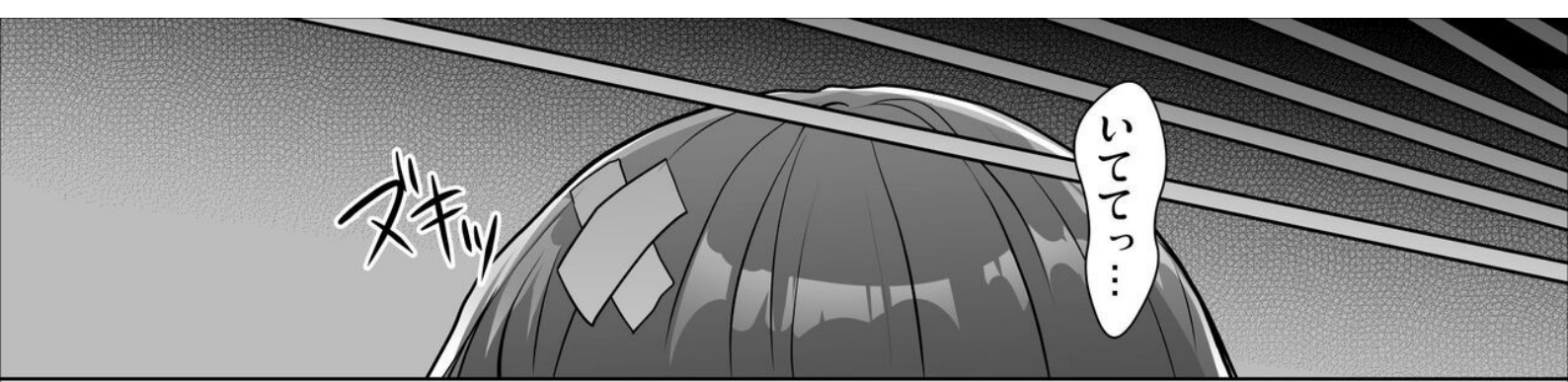
ぱん



これ以上
出したり
入れたりしたら
僕もう頭が
おかしく—

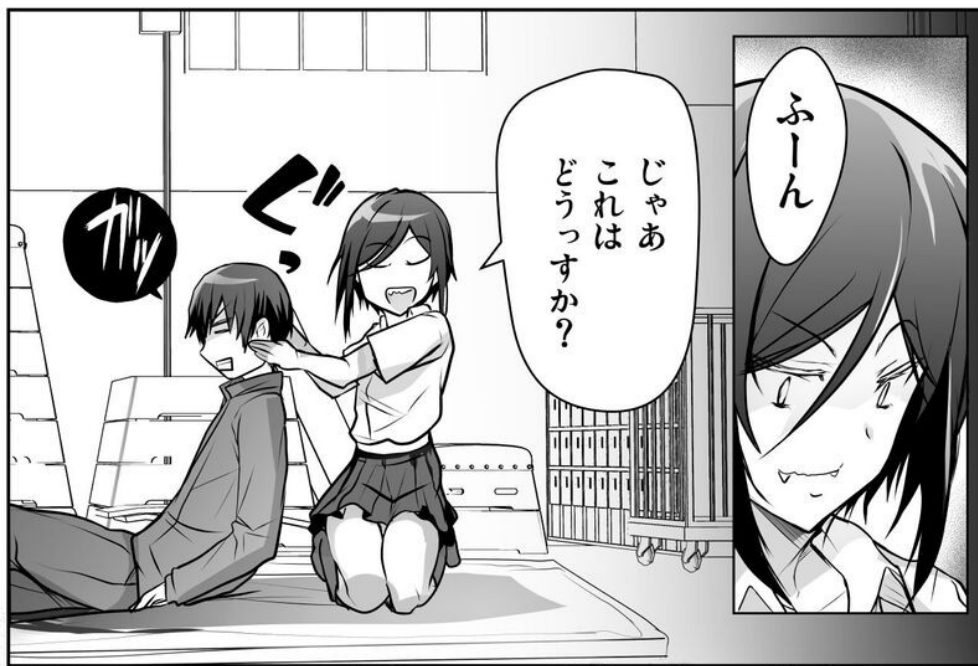








ま...まあ
まあだな
やわらかさは



じゃあ
これは
どうっすか？

ふーん





